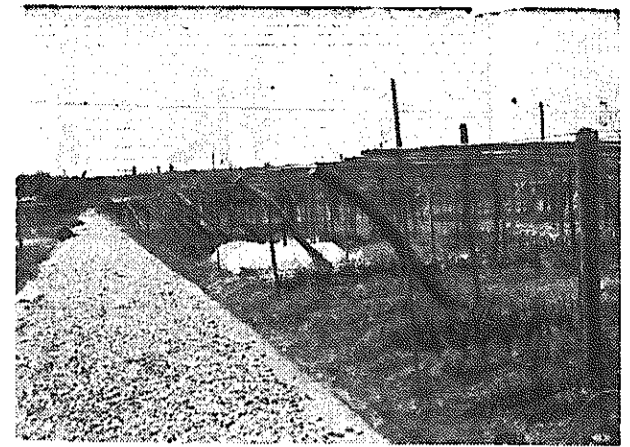


# 移植や換地して耕地整理

## 初の葉同雷荷体制

### 道路や排水路も整備

市内茨会根地区の清水部落では、県・市の援助で果樹園地としては県下ではじめて耕地整理をおこない、その効果が注目されています。これは、中央の市場へ出荷するにはどうしても良いものを大量に出荷しなければならぬというので、土地改良法にもとづく共同施行団体(代表小島内蔵さん)をつくり、同部落民あがって一月から換地や移植などの作業をはじめてきたもの。



耕地整理でりっぱな道路がった果樹園地

同部落にある梨と桃の果樹 十二人。園地は三・五畝で耕作者は五。同部落の果樹は三百年からい前からおこなわれてきたもので、その技術は高いは。しかし、道路や排水路が整備されていなくて、機械力導入などの近代化ができないというのが悩みのタネでした。そこで、このままの状態で、四月二十二日、ライスプラント脇の田約十平方メートルを利用して県高性能農機協同組合は本市の協力で一県高性能農機実演展示会を開きました。これは、農機の展示ばかりでなく、実際にやっているところを見てもいい、農作業の改善と技術の向上につとめようというのがねらい。この実演展示会には、約六十点が出品され、二千五百人もの人が参観。この中には、年輩者、若い人、婦人などあらゆる人がおり、九百九十平方メートル(一反)を十分くらいでたがやせるという大型トラクターなどの農機を見ておどろいていました。

## 田植え機も登場

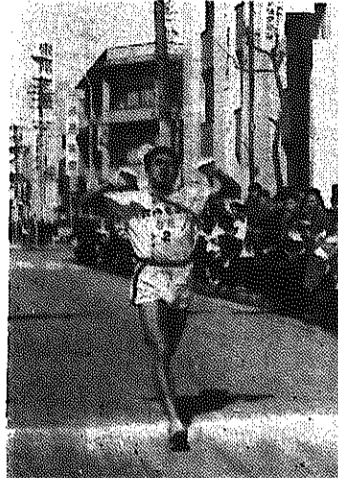
### 県高性能農機の実演展示会

春耕期の準備でいそがしい四月二十二日、ライスプラント脇の田約十平方メートルを利用して県高性能農機協同組合は本市の協力で一県高性能農機実演展示会を開きました。これは、農機の展示ばかりでなく、実際にやっているところを見てもいい、農作業の改善と技術の向上につとめようというのがねらい。この実演展示会には、約六十点が出品され、二千五百人もの人が参観。この中には、年輩者、若い人、婦人などあらゆる人がおり、九百九十平方メートル(一反)を十分くらいでたがやせるという大型トラクターなどの農機を見ておどろいていました。

## 総合では二位 郡市対抗駅伝

### 高田とゲーソンを展開

「アツきたぞ」、「一位はどこだ」だれがさげんか。この「白根だ」そのことばのとおり、先頭を走ってくるのは当白根チームのアンカーをつとめる小林孝一郎君。これは、四月十六日、十七日の二日間、新井—新潟間を走る「第十九回県縦断都市対抗駅伝競走大会」のひとつ。第一日は高田に一位をうばわれたものの、二日目にはみごと新潟日報前のゴールのテープを切りました。



日報前のゴールのテープを切る小林君

後半で一位になったものの前半で二分三十一秒の差をつけられていたため総合ではおしくも二位。しかし、各選手は雨やむかい風という悪コンディションをみごと克服して、このようなり

もう一度よく見てわたれ手をあげて

春の交通安全

白根恒例の空の祭典でも6月5日から11日までの7日間おこなわれることとなり、みなさんをお祈りしよう。また、期間中につきのよう催しものが厚生会館でおこなわれます。多数ご観覧ください。

<期間中の行事予定>  
5日から11日まで→仏壇と物産展示会  
8日から9日まで→池の坊花道展  
7日→市芸能大会

<風合戦は6月5日から11日まで>

(写真は、ことしの風合戦の宣伝ポスター)



展示された農機のうち一番人気のあった田植機

なかでも、一番人気のあったのは田植機。この田植機を見に来たのは、田植機を見たことがない人ばかり。ある参観者は「いまは、トラクターの数はあまりないが、あと二三年ではほとんどの農家に入るのではありませんか」といっていました。

## みなさんのおさめる 保険料が公共施設に

思わぬ事故や老後にそなえてみなさんがおさめている「簡易生命保険、郵便年金、国民年金」などの保険料が市の公共施設をつくるのに役立つのをごぞんじですか。これは、みなさんのおさめた保険料を、郵政省や厚生省から学校や厚生会館のような施設をつくるため融資してもらうというものです。

## 働く年少者の生活

労働省では、つぎのような要項で「働く年少者の生活文」を募集しています。これは、働く生活の事情や体験をおしての感想や考えなどを生活文として発表することによって、その生活への自覚をうながし、使用者や社会一般の認識と理解を深め、働く年少者の保護と福祉の向上につとめようというのでお

また、市内諏訪ノ木の関根廣吉さんは、行政相談員として活躍してこられた。齊藤さんにかわって活躍されることになりました。国民ひとりひとりに与えられた基本的な権利を守るために、関根さんの仕事や事務手続きなどに不満のあるかたのたすけにつとめてこられた齊藤さん、長い間ご苦労さまでした。

最近、白根小の校地内への車乗り入れが、校地内へ車を乗り入れたり、駐車したままの車が目だつてきたようです。そこで同校PTAでは校地のまわりを黄色の立て札十本を立て、校地内へは車を乗り入れないよう呼びかけています。

今月の「産業育成資金」は、つぎのような要項でおこなわれます。なお四月一日から限額が三万円から五万円に引き上げられました。希望されるかたは期限までに申込みください。

防衛博覧会の前売券あり。七月九日から八月二十五日までの四十八日間開かれる「新潟防衛博覧会」の前売券が市役所窓口と各駐在室にあり。

観望希望のかたは、申込みください。なお、一枚二百七十円で、子どもさんは一枚で二人入場できます。

「図書寄贈者名簿」二回目の「一戸一冊図書寄贈運動」をおこないました。ところ、つぎのようなかたから寄贈がありました。厚くお礼申し上げます。

市内五ノ町の川瀬一郎さんは、三月に開かれた定例市議会で人権擁護委員として承認を受け、前任者の関根竜作さんにかわって、これから三年間委員として活躍されることになりました。

松永紀子、小林一守、松沢周作、安沢ウメ、神保昭雄、白根ロータリークラブ、白根電報電話局、遠藤青汁の会、五十嵐喜代平、笹川武、渡辺朝美、日本電気協会、海外居住事業団、中沢幸子、鈴木民治、四月十一日、松永紀子、長谷川多恵子、湯川成之、杉沢昌吾、立正佼成会白根信者、中山純子、小林久衛、萱場日出夫、笹川喜一郎、石黒泰治

六月五日にバトミントン大会。さる三十九年に開かれた新潟国体を記念して、毎年六月の第一日曜日、県民スポーツの日に指定し、県内をスポーツに分け各種目の大会をおこなっています。

六月の農地相談室。来月の農地相談室はつぎのとおり開かれます。農地の交換、売買、宅地転用など、すべての農地問題について気軽に御相談ください。

中小企業設備の要項をまとめた「昭和四十一年度の中小企業設備近代化資金と合理化資金」の受付期間が、つぎのようにまわりました。

項目	中小企業設備近代化資金(国)	中小企業設備合理化資金(県)
融資の対象	同じ職業を引継ぎ3年以上やっています国が指定する企業	同左ですが特に対象企業は指定しません
対象設備	国で決められた設備で年度内に設置されるもの	同左ですが特に設備の指定はありません
貸付け率	設備の設置に要する金額の70%(10万円以上300万円以下)	設備の設置に要する金額の70%以内(10万円以上300万円以下)
貸付利率	無利子	年利4分8厘
返済方法	貸付けした日の翌日から1年	貸付けした日の属する年度
返済方法	据置き4年平均等割り年賦	据置き4年平均等割り年賦
連帯保証人	県内居住者3名	同左

ブレーキは早目に！スピードは控え目に！

春の交通安全

6月13日	在室	井郷
14日	白根	天庄
15日	15日	15日
16日	16日	16日
17日	17日	17日
20日	20日	20日